

令和5年5月26日

## 副議長選挙に係る所信表明会

(開会時間：午前10時47分)

### ○宮崎光夫議長

ただいまから、副議長選挙に係る所信表明会を開会いたします。所信表明の申出は、小坂博司議員お一人のみ提出されております。これより小坂博司議員の所信表明を行います。時間は概ね5分の範囲でお願いします。推薦人は、三母高志議員であります。

それでは小坂博司議員、登壇の上、所信表明をお願いいたします。

[小坂博司議員登壇]

### ○小坂博司議員

おはようございます。

共道しばた小坂博司でございます。

副議長の選挙にあたり、所信の一端を述べさせていただきます。

私は、この度4期目をスタートいたしました。これまで、先輩議員や同僚議員から教えを受け議員の務めを全うすることができました。今、私の議員活動を支え理解して下さった全ての皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

1期目では、できたばかりの議会基本条例（平成21年4月施行）をどのように進めることができるのか、議員の役割とはと、考えるばかりで自分からは何も形にすることができませんでした。

2期目以降、まずは自分でできることをしっかり取り組もうと誰もが安心して暮らせる新発田を目指し、調査、研究を重ねて参りました。また、議会は議論の場として議員誰もが有する権利をお互いに認め合う議会ルールについても検討して参りました。

現在、人口減少に歯止めが掛からない中で、議会の役割は大きくなっています。議員間の討議を活発に行い、政策の方向性を明らかにしながら、議会からの政策提案をめざして行きたいと思っています。そして市長と議会は車の両輪としての役割を果たし、市民生活を支え、真の二元代表制としての議会となるよう更に進める必要があると考えています。

また、選挙投票率が近年著しく下がり続けています。議会基本条例がうたうように、市民に開かれ、市民参加を推進する議会でなくてはなりません。この間も、議会改革を進めて参りましたが、「議会が変われば“しばた”が変わる」ことを信じ、改革の歩みを止めてはなりません。

また、議員個々の活動の活発化を促し、市民のために働く議員として市民から評価をいただきながら、議会に興味を持っていただくことが大切です。

新発田市議会は25人の多様な意見が集まる集団です。その多様な意見を生かし、チーム議会として互いに尊重し合う議会へ一翼を担って行きたいと思っています。

以上所信表明といたします。

ご清聴ありがとうございました。

○宮崎光夫議長

小坂博司議員は演壇にとどまってください。

ただ今の所信に対する質疑に移ります。時間は概ね2分の範囲でお願いいたします。

質疑ある議員の挙手を求めます。

中村こう議員。

○中村こう議員

今ほどは、副議長としての立候補の表明をいただきましたけども、議長と副議長、それぞれ、やりたいことを申し上げられましたけども、副議長、議長補佐をする立場になると思うんですけども、これからの任期、意見が対立することがないのか、ちょっと心配になりました。補佐役としてのお考えをお聞かせください。

○宮崎光夫議長

小坂博司議員。

○小坂博司議員

副議長が議長の補佐役というふうには自治法では書いてないんですよね。議長がなんかいないときには議長を務めるということでありまして、対立は当然のことだと私は思っております。以上です。

○宮崎光夫議長

他に質疑はありませんか。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○宮崎光夫議長

質疑なしと認め、質疑を終了いたします。それでは小坂博司議員は降壇し、自席へお戻りください。

〔小坂博司議員降壇〕

○宮崎光夫議長

議員の皆様申し上げます。ただいま行いました副議長選挙に係る所信表明は、地方自治法で規定している副議長選挙を変更するものではありません。所信表明の有無にかかわらず、全議員が選挙人であり、被選挙人でもあります。所信表明者以外の議員に投票することも可能ですので、念のため申し上げます。

それでは、副議長選挙に係る所信表明会を閉会いたします。

なお、本会議の再開は午前11時ちょうどといたします。

(閉会時間：午前10時53分)